

日高信用金庫に紺綬褒章

昨年3月に町へ多額の寄附



このたび、日高信用金庫（大沼孝司理事長）が紺綬褒章を授与され、6月2日に伝達されました。紺綬褒章は、公益のために私財を寄附した方が対象で、昨年3月に地域貢献として、多額の財産を寄附された功績が評価されました。伝達された沖田淳也静内支店長は「今後も地域振興に貢献できるよう協力したい」と話されました。

町内小学校で運動会

家族の歓声に包まれる



6月3日に朝日小学校、17日には新冠小学校で運動会が開催されました。両校の運動会は、短距離走や玉入れ、よさこいソーラン、リレー競技などが行われ、子どもたちは、家族の大歓声に包まれながら、これまで練習してきた成果を発揮し、各種目に全力で挑みました。また、朝日小学校では、今年で108年という長い歴史に幕を閉じることから、地域の方々も参加して「108」の人文字を描きました。

NHKなどを講師に招き

新冠中学校で「1日防災学校」



6月8日、新冠中学校で「1日防災学校」が開催されました。事業には全校生徒が参加し、日高振興局やNHKの協力のもと班ごとに避難所運営のシミュレーションを行い、結果を発表しました。4時間目の防災講話では、NHKの芳川アナが実際の災害発生時の映像を使用しながら避難の大切さについて説明しました。

新冠町善行賞贈呈式

エスフーズ㈱に善行賞を授与



6月7日、役場で新冠町善行賞贈呈式が行われ、昨年12月に多額の財産を寄附されましたエスフーズ㈱（村上真之助社長）に善行賞の表彰盾を授与しました。この日は、出田純治取締役が出席し、「新冠町には日高食肉センターをはじめ大変お世話になっている。5月に工場の増築工事が完了し、作ったお肉の海外出荷が始まりました。」と話されました。

ひとり暮らしふれあい会食会

余興で盆踊りを楽しむ



6月8日、レ・コード館で、新冠町社会福祉協議会主催「ひとり暮らしふれあい会食会」が開かれ、73名の方が来場しました。会場には、こども園ドレ・ミの園児が制作した手形アートが飾られ、余興として行われた新冠音頭、北海盆踊りは、来場者も一緒に踊るなど、楽しいひと時を過ごしました。

新冠町商工会が

放課後学習施設を開設



6月8日、新冠町商工会はレ・コード館内に小中学生向け放課後学習施設「商工会ジュニアラボ」を開設しました。この教室では、自習学習のほか、パソコンを活用した学習が可能で、随時登録募集中です。9日には、オンラインでお笑い芸人「まっこん」さんによるレゴブロック教室が開催され、参加者は楽しみながら作品を作り上げました。

新冠町でワークショップ

実証実験を実施

6月1日から28日までの間、町ではリモートワーク・ワークショップ実証実験を実施しました。ワークショップとは、仕事（ワーク）と休暇（バケーション）を組み合わせた造語で、全国から参加した15組の方々には新冠温泉を拠点にリモートワークをしながら、乗馬や町内を散策して余暇を過ごしました。また、参加条件とした町との意見交換会では、今後のワークショップの活用方法、まちの課題解決などに向け、さまざまな視点から意見や提案をいただきました。



ガイア㈱に感謝状贈呈

当町を含む3町へ多額の寄附

6月22日、日高町役場で4月に企業版ふるさと納税を活用し、多額の寄附をいただいた㈱ノースヒルズ関連会社のガイア㈱（前田幸治代表）に感謝状を贈呈しました。この日は、福田洋志ディレクターが出席し、「3頭のダービー馬を輩出することができたのは、皆さまのおかげという感謝の気持ちで寄附しました。」と話されました。

節婦老人クラブと駐在所が連携

特殊詐欺被害防止教室を開催



6月21日、節婦老人憩の家で「特殊詐欺被害防止教室」が開催されました。この教室は、節婦老人クラブが詐欺にあわないため知識を深めたいと節婦駐在所に相談して、実施となりました。教室では、振込詐欺の体験も行われ、怪しい電話がかかってきた時は電話を切ることや、折り返し電話する際には自分で電話番号を調べなどの説明がありました。



この意見交換会の様子は、町のホームページで順次公開する予定です。

100歳おめでとーうございます

長寿お祝いと末永い健康を祈念



上井尚子さんが7月2日に100歳を迎えることから、6月30日、ゆーあい天馬で、町長からお祝いの言葉と長寿祝金が贈られました。贈呈式では、ご家族やゆーあい天馬の入居者、職員など、たくさんの方々に見守られ、長寿を祝うと共に、末永い健康を祈念しました。ちなみに、長寿の秘訣をお聴きしたところ「何でも一人で行うこと」とのことでした。

